

第24回

静岡歴史教育研究会

特別企画

高大連携社会科学研究発表会



「地域住民による子どもの見守り」

出木美沙緒(静岡大学地域創造学環4年)

「天竜川下流域に住む人たちの防災と暮らしの知恵

—磐田市草崎地区からの考察—」

飯田衣菜・小野功騎・加藤大雅・成田琉良・

馬渕太一(浜名高校史学部)

「鹿島の水神伝説

—水神さまはなぜ金を貸すのか?—」

玉ノ木梓純・成瀬かなめ・小島翔也・千葉朱音・

袴田乃愛・原悠莉(浜名高校史学部)

「武田の駿河侵攻と今川家臣団」

植松恭太郎・中西瑠花(静岡学園中学校・
高等学校歴史研究部)

「18世紀英領北米植民地における大覚醒の影響」

加藤優真(静岡大学人文社会科学部3年)

*懇話会「文系高校生の研究発表会のあり方」

司会:藤井真生(静岡大学)

今年度から再編された社会科科目が開始され、今後は探究授業の重要性も高まっていくことと思われます。これを受けて、高校生の探究活動の進展および大学教育への接続を企図し、静岡県内の高校生の研究発表会を新たにスタートさせます。

今回は浜名高校と静岡学園中学校・高等学校の2校3組に報告していただきます。また、静岡大学学生による卒論研究報告2本を用意し、高校生が大学で行う研究について知る機会を設けました。最後には、参加者のみなさんと今後の研究発表会のあり方について意見交換をしたいと考えています。

教員だけでなく、高校生の参加もお待ちしております。

日時:2022年12月10日(土)14:00~18:00

会場:静岡大学人文社会科学部B棟4F 401教室 *入場無料

<https://www.shizuoka.ac.jp/access/index.html#shizuoka>

主催:静岡大学人文社会科学部学部長裁量経費「歴史教育の地域的基盤を構築する教材・教授方法の実践と新たな高大連携の推進」

静岡歴史教育研究会問合せ先:藤井真生(静岡大学人文社会科学部)

fujii.masao@shizuoka.ac.jp

(**ご注意**)今回はコロナ対応のため定員を60名とさせていただきます。参加希望の方は藤井までメール連絡をお願いします。また、今回は懇親会の予定はありません。